

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社遠藤製作所

コード番号 7841 URL <http://www.endo-mfg.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 重松 健

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 佐藤 俊明

TEL 0256-63-6111

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	7,284	△1.5	282	△17.3	169	△24.8	△48	—
23年3月期第2四半期	7,399	49.6	340	—	225	—	120	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △206百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 28百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△5.24	—
23年3月期第2四半期	13.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	17,788	11,257	63.3
23年3月期	18,695	11,540	61.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 11,257百万円 23年3月期 11,540百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,350	△4.2	858	△35.4	766	△33.2	585	△32.6	62.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	9,441,800 株	23年3月期	9,441,800 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	140,178 株	23年3月期	140,178 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	9,301,622 株	23年3月期2Q	9,079,500 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により大きく停滞し極めて厳しい状況の中、一部で回復の兆しも見られる等、持ち直しの傾向にありますが、急激な円高が長期化し、デフレ傾向及び雇用情勢等は依然として改善されず、景気の先行きは引き続き不透明な状況で推移しております。

このような状況のもと、当社グループは、生産能力の強化、生産性の向上・改善等の製造コスト低減を推し進め、より競争力のある差別化製品の開発、供給に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高72億84百万円（前年同期比1.5%減）となりました。利益面につきましては、売上高が減少したこと等により、営業利益2億82百万円（同17.3%減）、経常利益1億69百万円（同24.8%減）、四半期純損失48百万円（前年同期は1億20百万円の四半期純利益）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(ゴルフ事業)

ゴルフ事業につきましては、震災による自粛ムードから消費意欲が低下し、受注が減少したこと等で、売上高39億30百万円（前年同期比3.2%減）、営業損失48百万円（前年同期は56百万円の営業利益）となりました。

(ステンレス事業)

ステンレス事業につきましては、震災による影響から生産の一部見合わせ等で、売上高は4億88百万円（前年同期比23.2%減）、営業利益55百万円（同61.6%減）となりました。

(自動車等鍛造部品事業)

自動車等鍛造部品事業につきましては、タイ国の自動車産業が順調であったこと等から、売上高は28億65百万円（同6.0%増）となりました。営業利益は、売上高が増加したことにより5億45百万円（同28.5%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、177億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億6百万円減少いたしました。

流動資産は、98億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億40百万円減少いたしました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が減少したこと等によるものであります。固定資産は、79億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ34百万円増加いたしました。この主な要因は、機械装置及び運搬具が増加したこと等によるものであります。

負債合計は、65億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億23百万円減少いたしました。

流動負債は、47億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億6百万円増加いたしました。この主な要因は、短期借入金が増加したこと等によるものであります。固定負債は、17億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億29百万円減少いたしました。この主な要因は、長期借入金の減少等によるものであります。

純資産合計は、112億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億83百万円減少いたしました。この主な要因は、利益剰余金が減少したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、9億95百万円（前年同期比62.1%減）の収入となりました。これは主に、売上債権の減少6億18百万円、減価償却費3億45百万円、税金等調整前四半期純利益1億40百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、6億12百万円（同28.6%増）の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出6億21百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、7億12百万円（同4.1%増）の支出となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出や短期借入金の減少、配当金の支払等によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は28億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億14百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年10月25日付で、平成24年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想数値を修正しております。また、タイ国における豪雨洪水の影響は、平成23年10月20日付「タイ国の洪水被害に関するお知らせ」で公表いたしました。現時点では被害の状況に変化がありません。通期の連結業績予想につきましては、当初予想のとおりとし、前回発表の予想数値に変更ありません。今後の動向を踏まえ、修正が必要と判断された場合には速やかに公表いたします。

なお、業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算出方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更)

タイ国内の会計基準の変更に伴い、タイ国所在の連結子会社の機械装置について、技術革新サイクル、設備使用実績及び耐久性等から総合的に耐用年数の見直しを行った結果、従来の耐用年数に比べ長期間使用可能であると認められるため、より正確な期間損益の観点から、第1四半期連結会計期間よりその耐用年数を変更いたしました。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ182,055千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,219,264	3,811,814
受取手形及び売掛金	3,682,765	3,025,185
商品及び製品	780,535	623,172
仕掛品	398,690	596,634
原材料及び貯蔵品	1,471,800	1,577,902
繰延税金資産	39,966	11,470
その他	214,731	215,456
貸倒引当金	△23,727	△18,043
流動資産合計	10,784,027	9,843,592
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,929,583	2,767,434
機械装置及び運搬具（純額）	2,408,368	2,617,962
工具、器具及び備品（純額）	137,889	141,157
土地	1,664,437	1,646,604
建設仮勘定	86,980	105,621
有形固定資産合計	7,227,259	7,278,780
無形固定資産	27,825	30,945
投資その他の資産		
投資有価証券	68,569	66,345
繰延税金資産	6,142	8,867
投資不動産（純額）	344,773	343,372
その他	250,232	230,690
貸倒引当金	△13,681	△13,797
投資その他の資産合計	656,036	635,479
固定資産合計	7,911,121	7,945,204
資産合計	18,695,149	17,788,797

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,513,241	1,674,373
短期借入金	1,669,720	2,036,910
未払法人税等	147,925	165,353
未払金及び未払費用	633,969	559,462
賞与引当金	141,479	214,562
役員賞与引当金	10,000	—
その他	256,088	128,396
流動負債合計	4,372,423	4,779,058
固定負債		
長期借入金	1,708,939	699,340
リース債務	489,839	468,962
繰延税金負債	71,561	69,849
退職給付引当金	206,645	218,384
役員退職慰労引当金	209,826	206,416
資産除去債務	56,664	57,083
その他	38,608	32,147
固定負債合計	2,782,084	1,752,185
負債合計	7,154,507	6,531,243
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,788	1,241,788
資本剰余金	1,189,873	1,189,873
利益剰余金	10,088,142	9,946,342
自己株式	△198,385	△181,980
株主資本合計	12,321,419	12,196,024
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△23,978	△26,202
為替換算調整勘定	△756,798	△912,268
その他の包括利益累計額合計	△780,776	△938,470
純資産合計	11,540,642	11,257,553
負債純資産合計	18,695,149	17,788,797

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	7,399,064	7,284,941
売上原価	6,138,876	6,129,995
売上総利益	1,260,188	1,154,946
販売費及び一般管理費	919,220	872,890
営業利益	340,967	282,055
営業外収益		
受取利息	2,232	11,861
受取配当金	853	867
投資不動産賃貸料	8,977	8,987
保険解約返戻金	—	14,026
その他	20,410	8,771
営業外収益合計	32,474	44,513
営業外費用		
支払利息	54,351	53,826
減価償却費	16,524	21,997
シンジケートローン手数料	8,310	8,080
為替差損	61,635	61,439
その他	7,017	11,539
営業外費用合計	147,840	156,884
経常利益	225,600	169,684
特別利益		
固定資産売却益	7,313	6,928
貸倒引当金戻入額	10,476	—
特別利益合計	17,790	6,928
特別損失		
固定資産売却損	2,167	375
固定資産除却損	16,741	—
減損損失	—	36,125
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	41,049	—
特別損失合計	59,958	36,501
税金等調整前四半期純利益	183,432	140,111
法人税、住民税及び事業税	120,181	165,058
法人税等調整額	△57,504	23,837
法人税等合計	62,676	188,896
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	120,756	△48,784
四半期純利益又は四半期純損失(△)	120,756	△48,784

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	120,756	△48,784
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,525	△2,224
為替換算調整勘定	△82,554	△155,470
その他の包括利益合計	△92,079	△157,694
四半期包括利益	28,676	△206,478
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	28,676	△206,478
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	183,432	140,111
減価償却費	558,808	345,471
減損損失	—	36,125
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	41,049	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10,476	△5,568
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	△10,000
賞与引当金の増減額 (△は減少)	117,264	73,082
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△377	△3,409
受取利息及び受取配当金	△3,086	△12,728
支払利息	54,351	53,826
為替差損益 (△は益)	61,215	61,320
有形固定資産売却損益 (△は益)	△5,145	△6,553
有形固定資産除却損	16,741	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,114,410	618,793
たな卸資産の増減額 (△は増加)	281,245	△209,648
仕入債務の増減額 (△は減少)	172,520	134,234
未収消費税等の増減額 (△は増加)	9,133	3,032
その他	86,941	△39,077
小計	2,678,030	1,179,012
利息及び配当金の受取額	3,216	12,813
利息の支払額	△55,846	△54,995
事業再編による支出	△1,192	—
法人税等の支払額	△96,070	△140,837
法人税等の還付額	102,256	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,630,394	995,993
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△153,507	△7,643
有形固定資産の取得による支出	△324,726	△621,264
有形固定資産の売却による収入	11,049	7,472
無形固定資産の取得による支出	△7,809	△9,157
保険積立金の払戻による収入	—	25,583
その他	△1,191	△7,603
投資活動によるキャッシュ・フロー	△476,186	△612,613
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△540,000	△260,500
長期借入金の返済による支出	△353,532	△341,335
リース債務の返済による支出	△46,382	△30,203
セール・アンド・リースバックによる収入	346,341	—
自己株式の売却による収入	—	12,755
配当金の支払額	△90,795	△93,016
財務活動によるキャッシュ・フロー	△684,368	△712,299
現金及び現金同等物に係る換算差額	△80,551	△85,693
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,389,287	△414,612
現金及び現金同等物の期首残高	1,805,407	3,272,204
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,194,695	2,857,591

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等
(セグメント情報)

I. 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ゴルフ事業	ステンレス 事業	自動車等鍛 造部品事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	4,059,463	636,266	2,703,334	7,399,064	—	7,399,064
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,904	—	—	4,904	△4,904	—
計	4,064,368	636,266	2,703,334	7,403,969	△4,904	7,399,064
セグメント利益	56,999	145,473	424,378	626,851	△285,884	340,967

(注) 1. セグメント利益の調整額△285,884千円には、セグメント間取引の消去△4,904千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△280,979千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ. 当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ゴルフ事業	ステンレス 事業	自動車等鍛 造部品事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	3,930,775	488,362	2,865,803	7,284,941	—	7,284,941
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,993	—	—	4,993	△4,993	—
計	3,935,768	488,362	2,865,803	7,289,935	△4,993	7,284,941
セグメント利益又は損失(△)	△48,307	55,918	545,517	553,128	△271,072	282,055

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△271,072千円には、セグメント間取引の消去△4,993千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△266,079千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「ゴルフ事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては36,125千円であります。

3. 会計方針の変更等

(会計上の見積りの変更)

「2. サマリー情報(その他)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示(会計上の見積りの変更)」に記載のとおり、タイ国所在の連結子会社の機械装置について、第1四半期連結会計期間より耐用年数を変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、セグメント損失が「ゴルフ事業」においては72,118千円減少し、セグメント利益が「ステンレス事業」においては23,366千円、「自動車等鍛造部品事業」においては、86,570千円それぞれ増加しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。